



『再開発ビルの省電力化について』

森 幸一 もり こういち

一般財団法人 地球温暖化防止LSE技術アカデミア 代表理事
三重大学 エネルギー・スマート学 非常勤講師
ESP推進協議会 会長
株式会社 グリーンユーティリティー 代表取締役

プロフィール

名古屋大学エコトピア科学研究所元研究員、九州大学工学府元非常勤講師、
順天堂大学元非常勤講師

■ 発表論文

東京工業大学 ECO99 にて論文発表、TIEES-98 トルコトラブゾーンにて論文発表、オランダエンスヘーデ ECOS2000にて論文発表、日本伝熱シンポジウムにて論文発表、静岡大学にて開催された化学工学会秋季大会においてベストプレゼンテーション賞授賞ほか

■ メディア活動

TBS 「夢の扉」、CBC ニュース番組、TBS ニュース番組、TBS 「嵩信彦のエネルギーギッシュトーク」、THK報道番組「スーパーニュース」、CBCテレビ報道番組「イッポウ」、MBS（毎日放送）情報番組「ちちんぷいぷい」、YTS（山形テレビ）経済報道トーク番組「提言の広場」に出演。中国メディア、新聞（日刊工業、中部経済、中日、朝日）、雑誌（中部財界、潮、鹿児島県中小企業活性化情報誌に特集掲載）ほか

■ 講演活動

名古屋大学、九州大学、ハルカス大学、財団法人保安協会、財団法人科研協会、近鉄本社、NPO法人エコネット上越、スーパーマーケット協会、イオン九州、浜松、岐阜ロータリー、遠州鉄道、財団法人スポーツ振興会、倫理法人会、その他大学や企業での環境に関する講演活動を実施

地球存亡の危機として第一に挙げられるのが「環境危機」と言われている今日、それにチャレンジすべく産学共同事業として名古屋大学、三重大学、東北大学、北海道大学の工学部の教授達と民間企業の技術者の出資により、2003年9月に「環境改善を目的とした省エネルギー」を事業化致しました。

「地球に優しく、人が快適で、経営改善に貢献できる究極の省エネ」についての考え方や、設備投資ゼロで得をする省エネなどについてご案内いたします。

ESCO事業

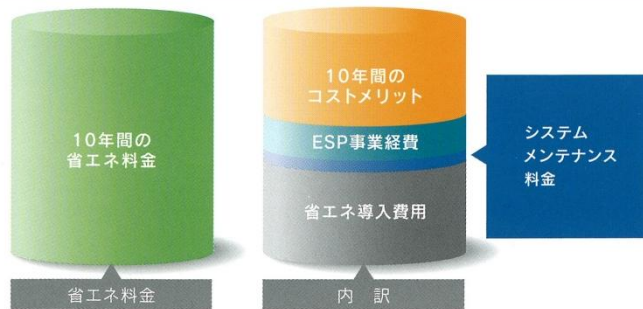
**お客様に金銭的な負担をかけず、
効率的、効果的に施設の省エネルギー化を実現致します。**

ESP事業の中で、ご提案するシステムを導入した際のコスト削減を保証し、なおかつ、それに要した全ての経費を、削減したコストの中から賄うESCO事業を推奨しています。
契約期間終了後の経費削減分は、すべてお客様の利益となります。

ESP&ESCO事業モデル図

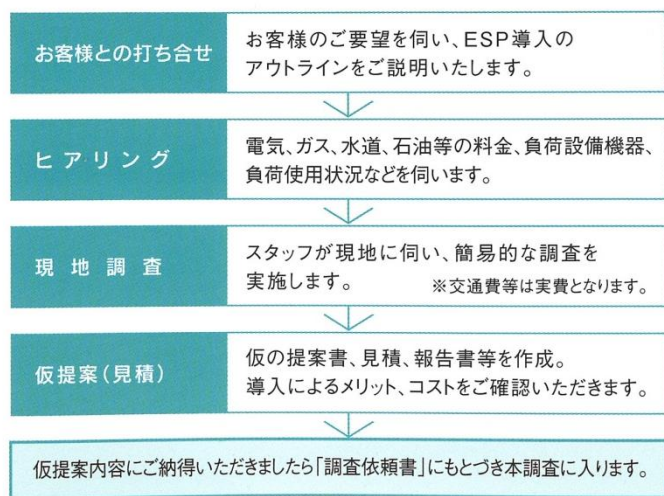
◎省エネシステム導入後10年間のコストメリット

ESP事業の特徴は、省エネルギーで実現する経費削減分で省エネに要した投資を賄うと共に、導入後の省エネ効果の検証が徹底されますので性能保証、利益補償が確保され次世代を見据えた環境配慮型省エネシステムが構築できます。

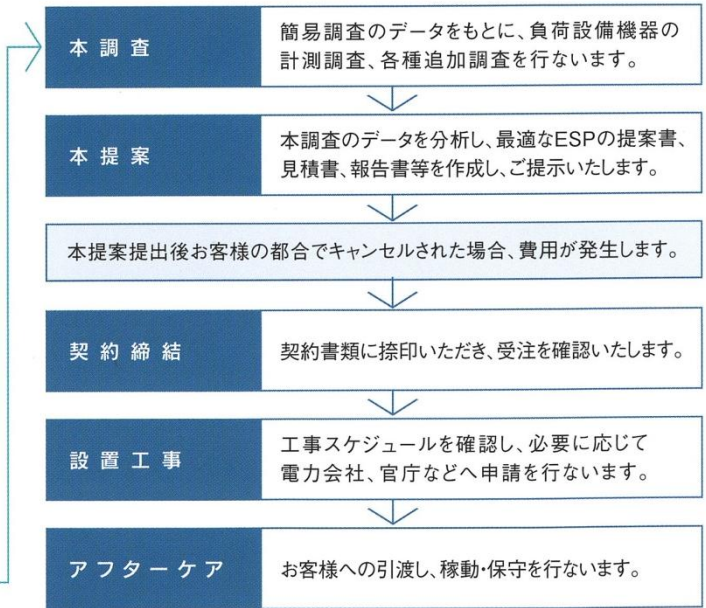


ESP事業の導入作業手順

システム導入からアフターケアまでフルサポート。



無料



有料